

(教職員向け) 半導体企業工場見学会

未来の産業を支える半導体の製造現場を体感しませんか

2026 **2.20** 金
13:30 ~ 16:00

会 場：加賀東芝エレクトロニクス株式会社
(石川県能美市岩内町1-1)

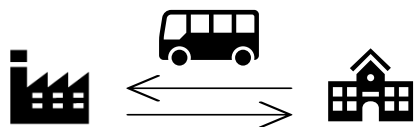
定 員：20名

参 加 費：無料

対 象：大学、高等専門学校等の教職員

申込期限：令和8年1月30日(金)

お申込はこちら



※金沢駅・富山駅⇄会場の無料往復バスを手配予定

※各駅までの交通費は参加者様のご負担にてお願いいたします。

IoT時代を支える半導体産業は世界的な需要拡大により急成長を続けていますが、複雑な産業構造や製品を理解する機会は限られています。

本工場見学会では、経済産業省による国の政策動向の説明に加えて、企業の最新工場見学を行います。教員の皆様に半導体の全体像と魅力を体感いただき、授業や学生のキャリア支援に活かせる知見を獲得していただくことを目指します。

半導体は、電気電子だけでなく化学・物理・材料・情報など多様な学問分野に支えられており、電気電子系以外の教員にとっても、自身の分野が産業にどのように活かされているかを学べる貴重な機会となります。

1

経済産業省による 国の施策説明

- ・ 半導体産業支援施策の説明
- ・ 中部地域半導体人材育成等連絡協議会における取組の説明

2

加賀東芝エレクトロニクス(株)のご紹介

- ・ 会社概要
- ・ 半導体企業が求める人材
- ・ 工場見学

3

社員×教職員 座談会

- ・ 入社後に気づいた、学生時代に学んでおくべきこと
- ・ 学生の経験が活かした体験

上記をテーマに座談会を実施

※当日のプログラムは変更となる場合がございます。

加賀東芝エレクトロニクス株式会社 紹介

ワクワクする明日を創るそれが、 加賀東芝

加賀東芝エレクトロニクス株式会社は、ディスクリット半導体と呼ばれる電子部品を、ウエハーの製造から完成品の製造まで一貫して行っています。

ディスクリット半導体には、トランジスタやダイオードと呼ばれる、信号処理を行う小信号デバイス、電流・電圧の制御を行うパワー半導体、光の受発光を行うオプト素子の3種類があり、特にパワー半導体に注力しています。



(写真は加賀東芝エレクトロニクス株式会社HPより引用)

パワー半導体は自動車産業や再エネなど、さまざまな分野で利用されています。

例えば、電気自動車の動力源であるモーターの駆動や、バッテリーからの電源供給の制御には、効率的で高性能なパワー半導体が広く使用され、モビリティの進化を支えています。

また、急速に普及が進んでいる太陽光発電や風力発電の設備から電力変換を効率的に行うためにもパワー半導体は欠かせません。

加賀東芝エレクトロニクス株式会社のパワー半導体は持続可能な社会のキーデバイスとして世界中の機器に搭載されています。

(参考)半導体企業工場見学会に参加した教職員の声

現在、全国各地の地域半導体コンソーシアムが中心となり、半導体をテーマにした教職員向け研修が開催されています。

ご参考までに他地域で過去に開催された工場見学会の参加者の声をご紹介します。



- ・現場を実際に見たことで、生徒に伝える際の説得力が増した。
- ・半導体の製造工程が細分化されていることを理解でき、授業づくりの参考になった。
- ・未経験からでも研修やOJTで成長できる環境があると分かり、業界への親しみやすさを感じた。
- ・地域に半導体関連企業が多数あることを知り、進路指導で具体的に紹介しやすくなった。